

## 国労東海貨物協議会第28回定期委員会開催

11月4日(火) 14時から静岡交通ビルにおいて、東海貨物協議会第28回定期委員会が開催され、委員、役員、来賓の21名が参加する中、「人件費削減反対」「労働条件改善」「安全・安定輸送の確立」「組織強化・拡大」など、一年間における闘いの経過と、向こう一年間の闘う方針の確立に向け、真剣な討論を行ってきました。委員会は、大金副議長の司会で開会し、委員会議長に沼津駅の小原委員が選出され議事が進められました。



(鈴木議長)

鈴木議長の挨拶では、一年間の活動を総括した上で、「貨物会社の現状、貨物社員の生活実態、労働条件改善、技術継承問題、年末手当獲得の闘い、貨物協議会の組織状況、組織強化・拡大、国民的要求実現」などについて報告と決意が述べられました。



(上野書記長)

来賓挨拶では、東海本部上野書記長から「全国大会・東海本部大会の報告、組織拡大、闘う国労運動と機関会議の重要性、15春闘、安倍政権の動向と課題」について、全貨協瓜田事務次長から「全貨協定期委員会の報告、経費・手当削減の動向、貨物会社の経営状況と年末手当満額回答獲得に向けた闘いの交渉経過と提起、組織拡大、労働協約改定の闘いと成果」について、静岡

地本植田書記長から日頃の貨物協議会の取り組みに対する敬意が表明され、「静岡地本の闘い、客貨一体となった闘い、組織拡大への決意」など、情勢や現状が報告されました。その後、加藤事務長より2013年度経過報告及び2014年度運動方針(案)が一括提案され一般討論へと移りました。

討論では、「台風18号の影響により静岡貨物駅での折返し運転による、臨時作業ダイヤの在り方、静岡貨物駅における代行トラックの問題点、列車活転時の手続き、運転士における乗務以外の勤務について」「職場要求の実現」「低賃金による生活への不安と生活実態」「期末手当における妥結の経緯」「今後の福利厚生制度」「名古屋車両所の移転問題」「平成採用者へのアンケート取り組み」「安全問題」「組織強化・拡大」など、多数の委員から報告や質問・要請などが出されました。



(瓜田事務次長)

本部・全貨協からの答弁及び加藤事務長からの全体集約を受け、満場一致で今年度の闘う方針を採択し、決算・予算の承認後、委員会宣言を採択し、鈴木議長の力強い『団結ガンバロー』の三唱で今後の奮闘を誓い合いました。また、年末手当の闘いとして、今委員会名で貨物会社社長宛に「年末手当満額獲得に向けた寄せ書き」を作成し、参加者全員の思いを記入してきました。

その後場所を移した懇親会では、全国情勢等の質問や職場の問題など熱い議論で盛り上がり、更には組織拡大に奮闘することを誓い合い、全日程を無事終了しました。

### <2014年度新役員>

|      |      |    |       |
|------|------|----|-------|
| 議長   | 鈴木和巳 | 54 | 沼津駅   |
| 副議長  | 井上昭彦 | 52 | 静総・運輸 |
|      | 大金健治 | 50 | 稲沢機関区 |
| 事務長  | 加藤広明 | 51 | 稲沢機関区 |
| 幹事   | 田中敏弘 | 56 | 静総・運輸 |
|      | 堀江秀一 | 55 | 出向・名高 |
|      | 池田和義 | 54 | 出向・ロジ |
|      | 多賀 明 | 52 | 愛知機関区 |
|      | 小川敏広 | 38 | 静総・運輸 |
| 会計監査 | 井上 守 | 51 | 稲沢機関区 |
|      | 西川哲英 | 38 | 静総・運輸 |